



あなたがたは知らないで礼拝しています。ヨハネ 4:22

聖書と日本フォーラム

淡路島イザナギ大会

～聖書と古事記の繋がりを探る～

事を隠すのは神の誉れ。事を探るのは王たちの誉れ。(旧約聖書・箴言 25:2)

2024/ 5 /26 (日)・27 (月)

日程 2024 年

前泊オプションツアー 5.25 (土)～26 (日)

大会・夕拝・総会 5.26 (日)～27 (月)

会場 いこいの宿淡路島 津名ハイッ

定員 60 名 (宿泊者)+20 名 (日帰り参加)

先着順とさせていただきます。お申込はお早めに！

大会実行委員長



聖書と日本フォーラム 理事
NPO 法人 神戸平和研究所 理事長
杉 浩二

講師



伊弉諾神宮 宮司
本名 孝至 氏
「古事記と淡路島伊弉諾神宮の由緒」

講師



元駐日イスラエル大使
エリ・コーヘン氏
「イスラエルと日本の深い関係」

講師



聖書と日本フォーラム 会長
畠田 秀生
「日本創成のイザナギにみられる
聖書の視点」

講師による講演の他、淡路島のユダヤ遺跡と思われる地から出土したと言われる秘宝の展示説明等もあります。

テーマ「聖書と古事記の繋がりを探る」

エルサレムからの脱出 (聖書)

旧約聖書の第Ⅱ列王記の 19～21 章によれば、紀元前 700 年頃、南ユダ王国は神の哀れみによってアッシリアの脅威から解放されました。その頃、南ユダ王国、ダビデ王統のヒゼキヤ王は病気になる死を宣告されますが、これも神の哀れみによって、更に 15 年間の寿命を約束されます。しかし、将来バビロンによって財宝が持ち去られること、子孫がバビロンに連れ去られ宦官になることを、イザヤの預言によって知ります。さて、ヒゼキヤ王はどうしたのでしょうか？

文脈から推測されることは、自分の息子達を逃がしたのではないのでしょうか？ 財宝や至聖所に置かれていた契約の箱も共にです。そしてその一行のリーダーはイザヤ自身、または彼の預言に忠実な弟子たちで、多くのレビ人や護衛も同行したのではないのでしょうか？

ヒゼキヤ王が没した後、その子マナセが即位しますが、その時の年齢は 12 歳です。その後に生まれた子でしょう。又、同 25 章には、バビロンによってエルサレムが陥落する際に、火皿や鉢など純金や純銀のものが奪われた事が記されていますが、契約の箱の記述はありません。すでに至聖所から運び出されていたのでしょうか。

淡路島への到着 (古事記)

エルサレムを脱出して来た一行は、淡路島へ辿り着いたのでしょうか？ 日本の正史とされている古事記によれば、イザナギ・イザナミによって、先ず淡路島、その次に四国に支配が及んだと思われます。

日本中にあるお神輿のルーツは、契約の箱なのではないのでしょうか？ 初代神武天皇が奈良一帯を平定し、橿原にて即位したのが、紀元前 660 年。時もぴったりです。天皇家のルーツはこの一行と何か関係があるのでしょうか？

今回企画している、オプションツアーでは、古代イスラエルの礼拝所を思わせる「磐境神明神社」、大嘗祭に必要な鹿服(あらたえ)を代々調進している「木屋平の三木家」等を廻る予定です。今回の「淡路島イザナギ大会」が、日本人を覚醒させ、日本人の目を聖書の預言に釘づけにしてしまうかもしれません。



大 会 概 要

会員優先申込受付開始 3月1日より / 一般申込受付開始 3月25日より

尚、講師・ツアーの訪問先・その他の内容は変更になる場合があります。予めご了承下さい。

◆ 日程：2024年5月26日（日）～27日（月）

26日（日）は15：00受付開始、16：00開会 ユダヤ秘宝展示 / タ拝 / 総会 他

27日（月）は12：00閉会予定（その後昼食）

◆ 大会会場・宿泊先： 淡路島・津名ハイツ 兵庫県淡路市志筑162 TEL 0799-62-1561

●交通アクセス 大会会場・津名ハイツへは、自家用車 又は 高速バスが便利です。

【行き】

◇車で来られる場合 神戸淡路鳴門自動車道「津名一宮IC」より車6分。 駐車場有

◇高速バス利用の場合 26日（日）

高速バス JRバス 洲本バスセンター行／ザ・サンプラザ前行 津名港下車 2,020円位

神戸空港発 13：30 / 新神戸駅発 14：00 / 三宮BT（ミント）発 14：15

津名港 着 15：25（バス停から会場まで徒歩10分。この時間に限り、津名港バス停より無料送迎あり）

◇直通送迎バス利用の場合 26日（日）（定員28名、片道2,000円・当日徴収）

JR神戸駅南口前 14：00発→15：00津名ハイツ

【帰り】

◇高速バス利用の場合 27日（月）（津名港バス停までの送迎未定）

津名港発 12：22 三宮BT行 / 津名港発 13：22 三宮BT・新神戸駅行

◇直通送迎バス利用の場合 27日（月）（定員28名、片道2,000円・当日徴収）

JR神戸駅南口行 13：00～13：30頃発予定（時間は当日決定）

◇27日午後、伊弉諾神宮へ行かれる方 伊弉諾神宮前発 三宮BT行 14：22 / 15：22 / 16：22

●宿泊について：お部屋は原則相部屋、入浴は大浴場になります（タオル・バスタオル・歯ブラシ・浴衣・髭剃り有）

ご希望に添えるかどうか分かりませんが、1人部屋のご希望があれば、お申し出ください。

可能な場合は5,000円加算（当日払い）になります。

風呂付の部屋が若干有ります。こちらもお申し出ください。可能な限り対応します。

◆ 大会参加費 （前泊オプションツアーは別途参加費30,000円が必要です）

大会参加費に含まれるもの：26日（日）夕食・宿泊費、27日（月）朝食・昼食、講演会等参加費

（会場までの交通費は参加費に含まれていません。前泊オプションツアー参加の方はそちらを参照）

【宿泊を含む参加の方】

正会員・賛助会員 20,000円／人（会員同伴で参加されるご家族も20,000円／人）

※正会員／賛助会員の年会費は共に10,000円です。（同時入会で会員扱いとなります）

聖書の信仰はないが活動に賛同される方は賛助会員になることができます。

一般 25,000円／人

【宿泊なしの日帰りの方】 施設の都合上、日帰り参加の方にはお食事を提供することができません。

2日参加の場合： 正会員・賛助会員（家族）10,000円、一般15,000円

1日のみ参加の場合： 正会員・賛助会員（家族）5,000円、一般8,000円

◆キャンセルについて 次のキャンセル料を頂きます。

予約後4/30迄の連絡30%、5/16迄の連絡50%、前日迄70%、それ以降は100%

キャンセルの場合はその旨を上記へFAXの上、事務局（黒木）へ電話（090-8876-6020）して下さい。

返金は6月以降に、キャンセル料・振込手数料を控除した額をご指定の口座へ振込致します。

お問い合わせは、聖書と日本フォーラム事務局まで 事務局長・黒木（090-8876-6020）
〒197-0024 東京都福生市牛浜128 コート・アドバンス201（株）新都市不動産鑑定内
メール info@99plus.jp TEL 042-553-2511 FAX 042-553-3847

聖書と日本フォーラム 淡路島イザナギ大会 参加申込書

申込方法は
3ステップで！

FAX 042-553-3847 (本用紙は人数分必要に応じてコピーしてお使い下さい)

ステップ1

本申込書に記入して、
FAX 042-553-3847 へ送信。
(申込は混乱を避けるため、
FAX に統一させていただきます)

ステップ2

FAX 送信後 5 日以内に、
事務局からご連絡差し上げます。
(連絡がない場合には、
事務局までご連絡下さい)

ステップ3

事務局から受付連絡後、
代金をお振込下さい。
振込確認後、事務局から予約完了
のご連絡を差し上げます。

定員に達した場合は、キャンセル待ちとさせていただきます、ステップ2でお伝えします。

ステップ3に進まれた場合のみ、専用の払込取扱票がある場合は、それにて郵便局より振込をお願い致します。

専用の払込取扱票が無い場合は、下記あてにお振込み下さい（恐れ入りますが振込手数料はご負担下さい）。

◇ゆうちょ銀行から □座記号・口座番号 00980-3-0099377 加入者名 聖書と日本フォーラム

◇ゆうちょ銀行以外から ゆうちょ銀行 ○九九支店 当座 0099377 セイショトニホンフォーラム

↓下記、該当する項目をご記入下さい。

ふりがな	男性 ・ 女性
お名前	
ご住所 〒 -	
電話番号	メールアドレス
聖書と日本フォーラムの会員ですか？ 賛助会員として入会希望 ・ 正会員として入会希望 ・ 正会員 ・ 会員家族 ・ 会員ではない	

↓○をつけて下さい	参加区分	会員・会員家族	一般（会員以外）
	宿泊あり・26日・27日全参加	20,000 円	25,000 円
	宿泊なし（食事なし）・26日・27日参加	10,000 円	15,000 円
	宿泊なし（食事なし）・26日のみ参加	5,000 円	8,000 円
	宿泊なし（食事なし）・27日のみ参加	5,000 円	8,000 円
	前泊オプションルツアー 25日・26日参加	30,000 円	30,000 円
	同時に会費支払・入会希望（正会員・賛助会員）	10,000 円	
	計	円	

◆下記、ご希望がある場合はチェックしてください（ご希望に添えない場合があります、予めご了承下さい）

- ☐ 相部屋希望者がいる場合、その方のお名前（ ）
- ☐ 1人部屋を希望する(5,000円加算、当日徴収)
- ☐ 風呂付の部屋を希望する

◆行きにご利用予定の交通機関をお選びください

- ☐ J R神戸駅からの直通送迎バスを希望 (片道 2,000 円、当日徴収)
- ☐ 自家用車利用
- ☐ 高速バス利用
- ☐ 前泊オプションツアーから参加

◆前泊オプションツアーに参加される方のみ、25日のバス乗車スポット

- ☐ 新神戸駅（新幹線利用の場合）
- ☐ 三ノ宮駅近く（在来線・阪急電鉄等利用の場合）
- ☐ 津名ハイツ（自家用車利用の場合）

◆27日（月）閉会・昼食後、伊弉諾神宮訪問を希望されますか？

(車で約 10 分、詳細は当日説明します)

- ☐ 行ってみたい
- ☐ 行かない



伊弉諾神宮

この地で終焉を迎えられた伊弉諾大神を、
その宮居の跡地に神陵が築かれて、お祭り
されたといふ神歴を創祀の起源とする。

境内には伊弉諾神宮を中心とする太陽の運行と有名神社の関係を現はす「陽の道しるべ」、多くのユダヤ人を助けたこと等で有名な「樋口季一郎中将の像」等がある。

さらに深く、聖書と日本のルーツにせまる！

前泊オプションツアー

2024年5月25日（土）～26日（日）

定員 25 名・先着順

25 日（土）：木屋平三木家住宅 / 資料館、白人神社 / 磐境神明神社、徳島市内泊

26 日（日）：沼島（おのころ島）、松帆遺跡（滝川記念美術館玉青館）

◆ 5 月 25 日（土）～ 26 日（日）

貸切マイクロバス利用。貸切バス乗車スポットは次の 3 か所です。

1) 新幹線利用の方 新神戸駅改札 9:55 集合後、移動しバスへ乗車 10:00 発

2) JR三ノ宮駅・阪急神戸三宮駅利用の方

JR三ノ宮駅中央口改札 10:00 集合後、移動しバスへ乗車 10:15 発

3) 車をご利用の方 大会会場・津名ハイツ駐車場に停めて下さい。

淡路島津名ハイツ 11:00 集合、11:30 発

◆ 25 日（土）宿泊先 ホテルみづほ 徳島市南仲ノ町 1-46-3 TEL088-654-4151（原則一人部屋）

◆ 26 日（日）大会会場・津名ハイツ着 14:30 予定

◆ 前泊オプションツアー参加費 30,000 円（会員・一般）大会申し込みと同時に申し込み下さい。

参加費には次のものを含まず。

25 日（土）朝 新神戸・三ノ宮駅から、翌 26 日（日）津名ハイツまでの交通費（貸切バス）

25 日（土）宿泊費、食事 4 回（25 日昼食・夕食、26 日朝食・昼食）

三木家住宅入場と当主講話、沼島汽船乗船料、滝川記念美術館玉青館入館料



沼島（おのころ島）

古事記によるとイザナギノミコトとイザナミノミコトが夫婦の契りを結んだ島



三木家住宅／資料館

大嘗祭（天皇即位時の新嘗祭）に必要な鹿服（あらたえ）を代々調進している



白人神社／磐境神明神社



イスラエルの高き所

忌部氏が作った磐境神明神社は、イスラエルの「高き所」と呼ばれる礼拝所にそっくりである。

又その本宮、白人神社は昔から伝統的に、75 人の宮人によって守られてきた。

古代イスラエル人が中国の開封につくったシナゴークも、75 人の宮人によって守られてきた。

（レムナント 2024/3）